

柏南ロータリークラブ 会報

2025-2026 片岡達生年度



よいことのために
手を取り合おう



第46代会長 片岡 達生
幹事 井畑 和士 齊藤 洋子

第2018回 2025年7月29日 (火)

会長挨拶

本日は金本ガバナー補佐・増谷幹事をお迎えし、時田ガバナーの方針「Grow Rotary～自分もクラブも成長しよう～」について卓話をいただきます。RIの4重点項目や「Unite for Good」という普遍的なテーマとあわせ、柏南RCとしてどう実践していくかを考えるヒントになるお話になるかと思います。



来月の公式訪問では「会員増強」がテーマとなりますが、柏南RCの維持率は52.78%と課題があり、特に3～5年目と10年以上の会員の退会が目立っています。一方で、関与度の高い会員ほど継続している傾向も見られます。

そうした関与促進の場として、来週の納涼例会は絶好の機会です。200名を超える方々が参加予定ですので、皆さんには“ホスト”の気持ちで温かいおもてなしをお願いします。

最後に、地区大会への参加もあらためてご協力を。齋藤伶奈さんの晴れ舞台を、みんなで応援しましょう。

例会ハイライト



四つのテスト 唱和リーダー
関口和行会員

7月29日の例会は、金本元章ガバナー補佐（柏西RC）をお迎えしての「ガバナー補佐訪問」として開催されました。

当日は、増谷信一ガバナー補佐幹事（柏西RC）にもご同席いただき、当クラブにとって地区方針を直接共有できる大変貴重な機会となりました。



ゲスト



金本ガバナー補佐 増谷ガバナー補佐幹事

委員会報告



奉仕プロジェクト委員会
竹村 隆一郎 委員長



親睦委員会
猫田岳治 委員長

卓話 金本ガバナー補佐



地区スローガン

「Grow Rotary（自分もクラブも成長しよう）」

金本ガバナー補佐からは、まずガバナー補佐の役割について説明がありました。クラブの声を地区に届け、地区の方針をクラブへ適切に橋渡しする「要（かなめ）」として、会長・幹事との密な連携のもと、円滑なコミュニケーションを図ることが使命であると強調されました。

続けて、国際ロータリーの基本方針にも触れられ、2024-25年度は前年度に引き続き「Unite For Good — よいことのために手を取り合おう」を掲げ、年度テーマの頻繁な変更による混乱を避け、統一メッセージと継続性を重視する方針転換が進んでいるとの説明がありました。

【RI行動計画の4つの重点項目】

- ① インパクトの拡大 ② 参加者基盤の拡大 ③ 積極的関与の促進 ④ 適応力の向上

についても丁寧に整理され、これらがロータリーのビジョンを具現化する戦略的柱であると述べられました。

さらに、地区スローガン「GROW ROTARY【自分もクラブも成長しよう】」のもと、会員一人ひとりの成長とクラブの発展が相互に作用し、ロータリー全体の発展につながるのだと力強く語られました。

金本ガバナー補佐、増谷幹事との最初の交流を通じ、本年度の方向性を共有する意義深い例会となりました。



2790地区では25-26年度の行事として「南総里見八犬伝」による千葉(2790地区)

お食事・ニコニコ



ワンコインニコニコ 2,742円
累計 11,677円

幹事報告

- 7月ロータリーレート 145円



今後の予定

- 8月 5日(火)
納涼例会 点鐘 午後6時00分
8月12日(火) 夏季休会
8月19日(火)
通常例会・クラブ協議会・理事会
卓話 和島直樹様
8月26日(火)
ガバナー公式訪問